



## 一般社団法人 静岡県安全運転管理協会



### 各地区安管協会の活動紹介

#### 「交通死亡事故現場診断」を実施！（令和2年9月中）

下田地区、細江地区（2件）、浜松中央地区安全運転管理協会では、令和2年9月中に地区内で発生した交通死亡事故の再発防止を期して、管轄警察署が実施した「交通死亡事故現場診断」に参加し、交通事故防止対策等について協議しました。

#### 【下田地区】

9月14日（月）、下田警察署、下田市役所、安協下田地区支部、地元区長等関係団体とともに下田地区安全運転管理協会から長田副会長、事務局長が参加し、合計10人により、

9月1日（火）深夜、賀茂郡河津町峰地先の主要地方道で発生した交通死亡事故（軽四乗用車が路外の水門に衝突した単独交通事故、軽四運転の68歳男性が死亡）の事故現場診断を行いました。

この事故現場は緩やかな右カーブで、現場診断及び検討会を実施した結果

- 道路の見通しは良いが、緩くカーブし幅員も狭くなっているため、カーブを示す道路標示や看板を設置したり、道路の拡幅についても検討する。
- 再発防止のため、通行車両等に対する街頭広報や会員事業所への広報啓発活動を推進する。

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【参加者により事故現場を確認】



【再発防止対策の検討会を実施】

## 【細江地区】 2件

9月16日(水)、細江警察署、浜松市役所、安協細江地区支部等の関係団体及び細江地区安管協会から影山会長、本年度推進事業所「(株)スミテック」鈴木管理者、「浜松ゆうゆうの里」増田施設長と平林管理者等6人が参加、合計30人により

① 9月5日(土)午前、浜松市北区引佐町横尾の県道で発生した交通死亡事故(軽四貨物車と大型バイクの出会い頭の衝突事故、バイクの53歳男性が死亡)

② 9月6日(日)早朝、浜松市北区三ケ日町都築の県道で発生した交通死亡事故(普通乗用車と中型トラックが正面衝突した事故、乗用車の21歳男性が死亡)と相次いで発生した2件の交通死亡事故について事故現場診断を行いました。

特に1件目のバイク関連の事故については、現場が市街地の交差点のため参加者の関心が高く、現場診断及び検討会を実施した結果

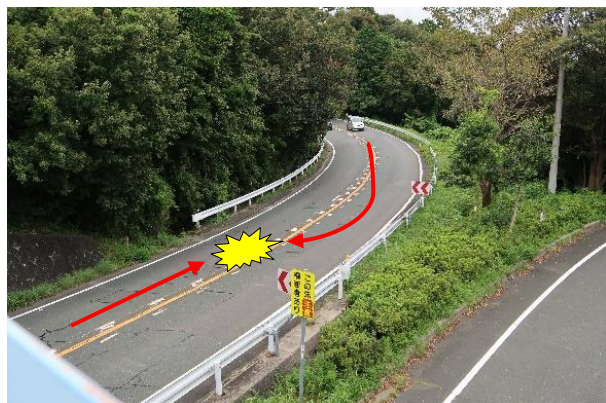
○ 交差点ではバイクを見落とし易いので、カーブミラーを過信せず目視で安全確認を徹底するように広報啓発する。

○ 交差点の存在が分かりにくく、路側帯や交差点を示す標示を検討する。

などの事故防止対策に関する意見が出されました。



【1件目の現場診断・再発防止検討会】



【2件目の現場診断・再発防止検討会】



## 【浜松中央地区】

9月30日(水)、浜松中央警察署、浜松市役所、安協浜松中央地区支部、自治会、地域交通安全活動推進委員等関係団体とともに浜松中央地区安全運転管理協会から役員及び本年度推進事業所「岡本プレス工業(株)」「浜松市清掃公社」の安全運転管理者等15人が参加し、合計40人により、

9月15日(火)午後、浜松市中区龍禅寺町地先の市道で発生した交通死亡事故(普通乗用車と自転車が出会い頭に衝突した交通事故、自転車の92歳男性が死亡)の事故現場診断を行いました。

この事故現場はカーブのある変形交差点で、現場診断及び検討会を実施した結果

- 段差のある交差点で少しカーブしているため、交差点の存在を標示したり、カーブミラーを設置して相互に確認できるようにする。
- 高齢歩行者や自転車利用者に対する事故防止のため、歩行者等交通弱者の安全を守る運転の街頭広報や会員事業所への広報啓発活動を推進する。

などの事故防止対策に関する意見が出されました。

現場診断終了後、現場付近のスーパーマーケット駐車場において、反射材やチラシを配布するなど、歩行者や自転車利用者を対象に街頭広報活動を実施しました。



【参加者により事故現場を確認】



【再発防止対策の検討会を実施】



【歩行者や自転車利用者に対する交通安全街頭広報活動】

